

# 平成27年度 事業計画書

公益財団法人香川県農地機構

## 平成27年度 事業計画

本県における担い手の農地利用は農振農用地区域内の農地面積の約3割を占めているが、農業従事者の高齢化や耕作放棄地の拡大などの課題が生じており、構造改革を加速化させる必要がある。

このため、機構は「農地中間管理機構」の指定を受け、県で実施する農地集積施策を活用しながら、農地所有者と担い手の間に介在し、貸借を通じて農地利用の再配分を行う農地中間管理事業に積極的に取り組むとともに、地域のニーズに応えられるよう特例事業（農地売買等事業）にも取り組むこととする。

また、農地の貸付希望農地などの農地情報を就農希望者など広く情報提供するとともに、意欲ある担い手の経営改善支援による生産性及び収益性の高い農業の確立や、新規就農者の確保・育成に取り組むこととする。

# 1 農地中間管理機構事業

## (1) 農地中間管理事業

### ① 業務推進

農地中間管理事業を円滑かつ効率的に推進するため、地域に農地集積専門員を配置し、農地情報の提供や相談活動、農地の出し手・受け手の掘り起こしやマッチング活動等の業務を行う。

農地集積専門員配置事業 49,681千円(26年度当初予算56,624千円)

農地中間管理機構運営事業 31,964千円(26年度当初予算46,024千円)

### ② 農地の借入と貸付

農地利用の効率化及び高度化を促進するため、貸付希望のある農地のうち、借受希望者が希望する位置や面積、時期などに適合した農地について、機構が借り受け、借受希望者に貸し付ける。

(単位：件、ha)

区 分		件数	貸借面積	備 考
貸貸借	借 入	2,100	635.0	
	貸付(転貸)	900	635.0	
使貸借	借 入	2,300	675.0	675haのうち、40haについては市町等による担い手の掘り起こし意向を受けた保全管理
	貸付(転貸)	1,400	635.0	
計	借 入	4,400	1,310.0	
	貸付(転貸)	2,300	1,270.0	

### ③ 農地の保全管理

借り受けた農地のうち、借受希望者がなく、機構が保有する間は、機構が耕起・草刈の保全管理（面積40ha）を行う。

### ④ 簡易な基盤整備

借り受けた農地の利用の効率化を図るため、必要があれば簡易な基盤整備を実施して貸し付ける。

障害物(畦畔)除去 1 ha 暗渠排水 1 ha

## (2) 農地売買等事業

### ① 売 買

認定農業者等担い手の農業経営の安定と発展を図るため、農地の買入れと売渡しを実施する。

(単位：件、ha、千円)

区 分	件数	面 積	価 格	備 考
買 入	20	4.5	57,000	
売 渡	20	4.5	57,000	

### ② 貸 借

農地保有合理化事業で平成25年度までに賃貸借を行っている農地について、賃借料の受け払いなどを行う。

(単位：件、ha、千円)

区 分		件数	面 積	年間賃借料	備 考	
継 続 分	借 入	前 払	427	121.5	17,739	
		年 払	575	186.1	16,661	
		計	1,002	307.6	34,400	
	貸 付	414	307.6	34,400		

## 2 担い手事業

### (1) 担い手強化事業

意欲ある農業者の育成や青年等の就農の促進等のため、必要な設備整備や研修活動等の助成事業を実施する。

担い手強化事業 7,000千円(26年度当初予算8,000千円)

### (2) 新規就農等担い手育成活動支援事業

就農希望者のニーズに応じた農地情報、農業法人等の雇用に関する就業情報を提供するとともに、県内外において就農・就業相談等を行う。

新規就農等担い手育成活動支援事業 3,500千円(26年度当初予算3,900千円)

### (3) 就農支援資金貸付事業

過去に新規就農者の円滑な就農を支援するため貸付けを行った就農支援資金の償還事務等を行う。